

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げ戴きましてありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保存し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

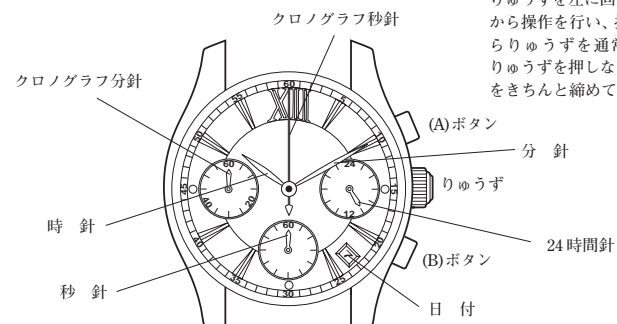
注意 このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

商品の特徴

24時間表示、クロノグラフ機能等を搭載した、小型のアナログクォーツウォッチです。

各部の名称

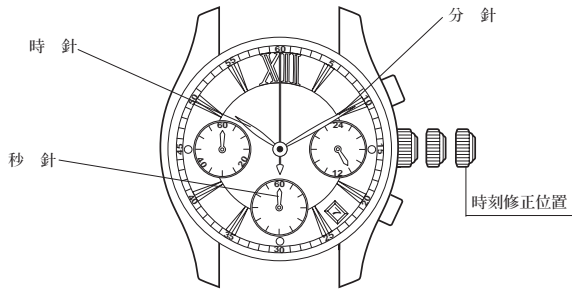
※日付が付いていないモデルもあります。



☆お買い上げ戴いた時計と取扱い説明書のイラストは、異なる場合があります。

りゅうずがねじロック式の場合は、りゅうずを左に回してねじをゆるめてから操作を行い、操作が完了したらりゅうずを通常位置に戻した後、りゅうずを押しながら右に回してねじをきちんと締めてください。

時刻の合わせ方

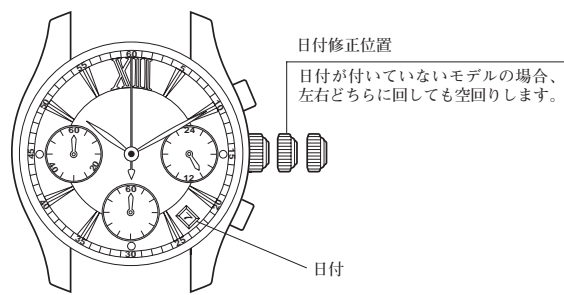


1. 秒針が0秒位置にきた時に、りゅうずを時刻修正位置まで引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
 - ・24時間針は、時針に連動して回転します。午前、午後を間違えないように時刻を合わせてください。
3. 時報（TEL.117）等に合わせ、りゅうずをきちんと通常位置に戻します。

【正確に合わせるポイント】

秒針を0秒位置に止めておき、分針を正しい時刻よりも4〜5分進めてから逆に戻して正しい時刻に合わせ、時報と同時にりゅうずを押し込むと、正確な時刻に合わせることができます。

カレンダーの合わせ方（日付が付いているモデルの場合）



1. りゅうずを日付修正位置まで引き出します。
2. りゅうずを右に回して、日付を合わせてください。
 - ・りゅうずを左に回すと、空回りします。
 - ・時計の時刻が午後9時頃〜午前1時頃の間に日付合わせを行うと、翌日になっても日付が変わらないことがあります。一旦この時間外に針を動かしてから、日付合わせを行ってください。
 - ・日付は31日周りです。小の月（月末が30日と2月末）から翌月の1日へは、りゅうず操作での切り替えが必要です。
3. 日付合わせが終わったら、りゅうずを通常位置まで戻してください。

クロノグラフの使い方

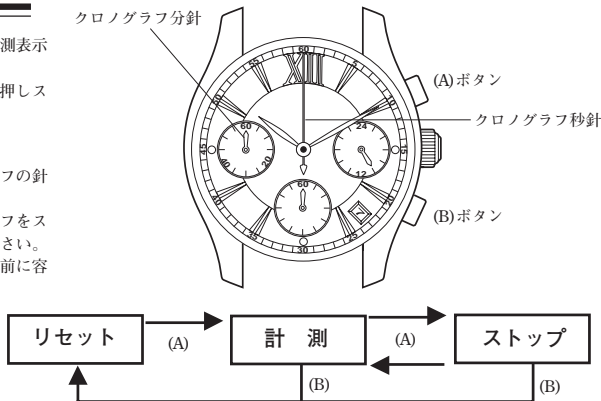
このクロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。59分59秒表示後は、再び0秒から計測を始めます。クロノグラフの秒針と分針は59分59秒計測後も、(A)ボタンを押してストップするまで運針を続けます。

【注意】クロノグラフは60分経過後も、ストップさせるまで、クロノグラフの針が計測を続けます。

計測が完了したら、速やかに(A)ボタンを押してクロノグラフをストップさせ、続いて(B)ボタンを押して0秒にリセットしてください。計測を続けると、電池の消耗が続く、お知らせしている電池寿命前に容量がなくなり止まってしまいます。

【クロノグラフ計測】

1. (A)ボタンを押すと、計測をスタートします。
 - ・(A)ボタンを押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
2. (B)ボタンを押すと0秒にリセットされます。



お取り扱いにあたって

警告 防水性能について

- 日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキndaイビング）などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（10/20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について

・時計の文字板及び裏ふたの防水性能表示をご確認の上、下図を参照して正しくご使用ください。

名 称	表 示	仕 様
	文字板又は裏蓋	
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5bar	5気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20bar	10気圧防水 20気圧防水

使用例						
水がかかる程度の使用。(洗顔・雨等)	水仕事や、一般水泳に使用。	スキndaイビング、マリンスポーツに使用。	空気ポンプを使用するスキューバ潜水に使用。	水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。		

* WATER RESIST(ANT)△△barはW.R.△△barと表示している場合があります。

注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一、時計内部に水が入ったり、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、ボタンなど）が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ウレタンバンドは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バック等）と一緒に使用する場合はご注意ください。

注意 バンドのお取り扱いについて（着脱時の注意）

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

警告 電池の取り扱いについて

- 幼児の手が届かないところに置いてください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。

注意 電池交換について

- 電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- 電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

注意 時計は常に清潔に

- ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておく、りゅうずが引き出しにくくなる場合があります。時々、りゅうずを通常位置のまま空回りさせてゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌にあてています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。
- かぶれの原因は
 - 1. 金属、皮革アレルギー
 - 2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉

- ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド/プラスチックバンド/ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類（シンナー、ベンジンなど）の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

ナチュライト付きの場合

- 「ナチュライト」は、放射線物質などの有害物質は一切含まない人体や環境に安全な蓄光性の物質を使用した夜光塗料です。ナチュライトは、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。ただし、蓄えた光を放出させるため、時間の経過と共に少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。また、光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間などによって発光する時間に誤差が生じます。光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

温度について

- 10℃～+60℃の温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。製品仕様範囲外での使用はお避けください。
- 常温（+5℃～+35℃）の温度範囲外で長時間放置すると電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがありますのでご注意ください。

磁気について

- アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の高い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バックの留め具、携帯電話のスピーカー部などに近づけないでください。

静電気について

- クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について

- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。また、電池寿命切れの電池を入れたまま長期間放置しますと、電池の漏液により機械部品が損傷する場合がありますので、ご注意ください。